

### 3-3 景観形成重点地区の景観形成方針

景観形成重点地区とは、地区を特徴付ける主要な景観を有する場所や、新たに景観形成を誘導すべき場所等、重点的に景観形成を図る必要のある地区であり、景観形成の方針を定め、その方針に基づきながら個性豊かなまちづくりを進めていくものです。また、住民から要望のある一定の区域についても、景観形成重点地区として指定することができます。

#### (1) 景観形成重点地区の指定

##### ① 景観形成地区指定

景観構造別の景観形成方針を定める際に、面的に広がる特徴的な景観特性を持った景観域として、23 ページで景観エリアを設定しました。それぞれのエリアは、大村市の景観を代表するまとまりのある景観を見ることができます。

この中で、特に景観形成を重点的に取り組む必要性が高く、当該地区住民の景観形成への取り組み意識の高い上小路周辺地区を景観形成地区とし、景観形成のための詳細な基準を設け、地区の景観特性の保全・創出を進めていきます。

なお、今後のまちづくりの変化や大規模な開発等の都市政策の進展や、住民意向の高まり等により、必要に応じて景観形成地区を指定していく予定です。



上小路



草場小路



旧楠本正隆屋敷



小姓小路

## (2) 地区別景観形成方針

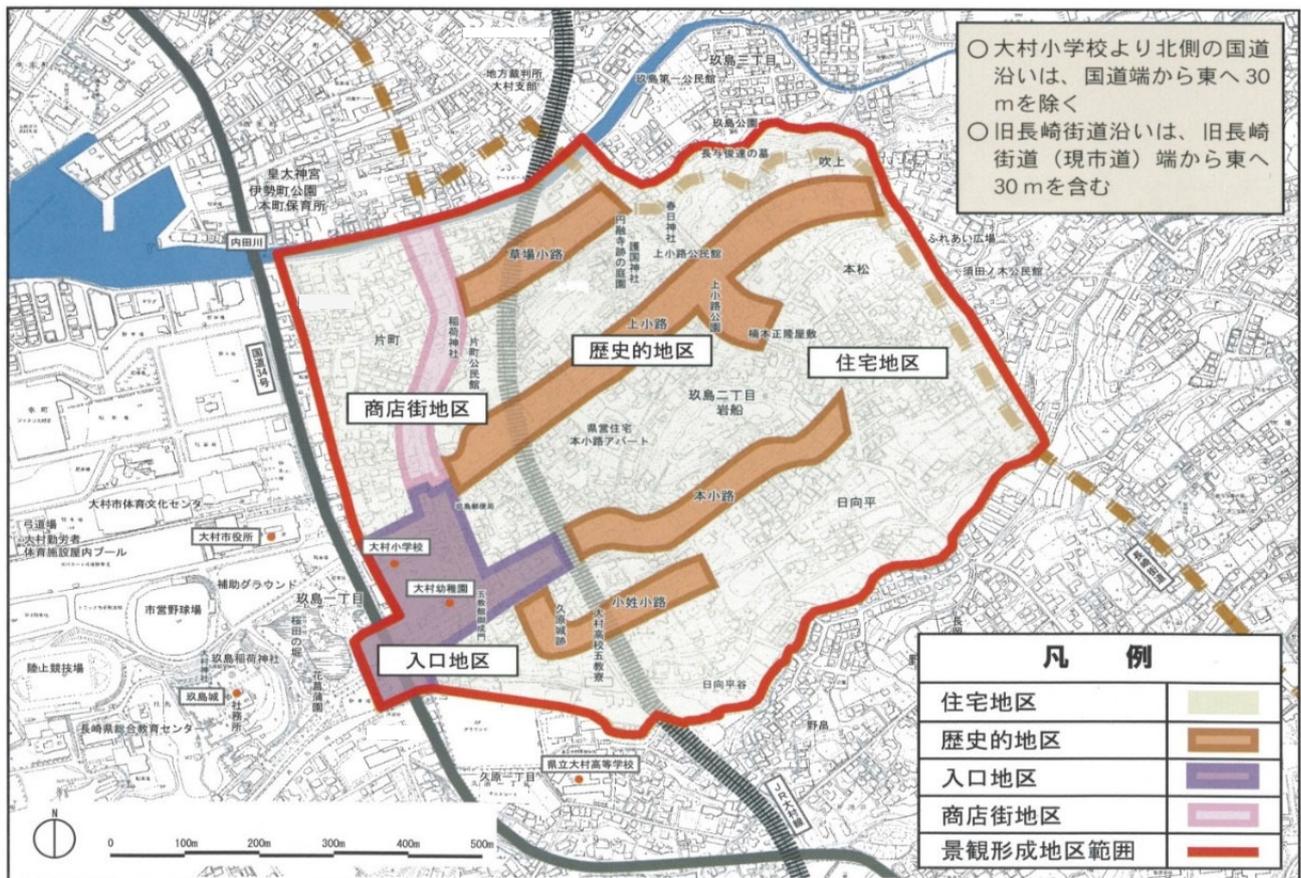
### ①景観形成地区の景観形成方針

上小路周辺地区全体での景観形成の方向性を踏まえ、地区内の景観特性に応じて4地区に区分し、それぞれの地区別方針を定めます。

#### 上小路周辺地区の 景観形成の基本的方向

- 地区の景観形成のための規制誘導ルールに関する住民理解の促進
- 歴史的物件等の保全と周辺景観に配慮したまちなみ景観の規制誘導の推進
- 電柱の道路外設置の誘導やまちなみ景観に調和した道路舗装整備、案内サイン等の公共施設等の整備における景観配慮への取り組みの推進
- 住民、事業者が主体的に景観形成を行うよう誘導する景観形成支援施策の充実

#### ■4地区の区分図



## 歴史的地区の景観形成方針

方針	地区の貴重な資源である武家屋敷や石垣を大切に残し、歴史的な雰囲気が強く感じられる小路景観の形成を目指します。
配慮すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路に面する箇所は、原則自然石による石垣、石積塀、漆喰等の塗壁、生垣とする。</li> <li>・建築物等の新築等に当たっては、歴史的環境に調和した規模、形態、色彩とする。</li> <li>・歴史的環境の維持のため、ゆったりとした敷地規模を確保し、土地の細分化は避ける。</li> <li>・既存の歴史的な石垣等の物件は保全する。</li> <li>・建築物は、道路に直接面しないよう壁面を後退させる。</li> <li>・道路から建築付属施設等が直接見えないように配慮する。</li> <li>・広告物の掲出、自動販売機の設置等は原則禁止する。道路付属物、占有物は最小限なものとし、設置する場合は、重点地区の歴史的雰囲気に調和した外観とする。</li> </ul>

### ■歴史的地区景観イメージ

低層の和風を基調とした建築物

勾配屋根で、瓦葺の屋根

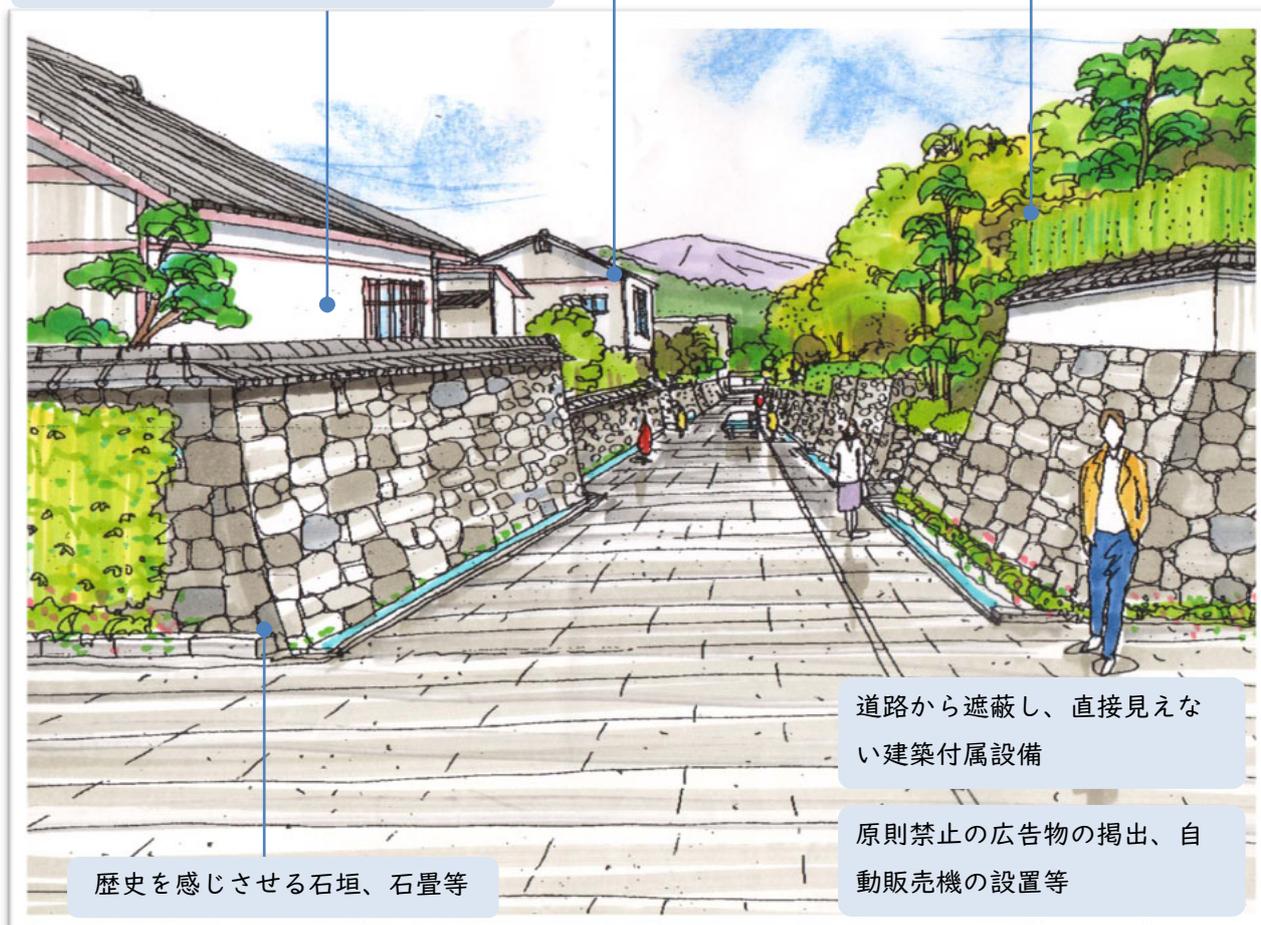
歴史的雰囲気に調和した外観で、落ち着いた色彩の外壁

歴史を感じさせる石塀や

木柵等、またはうらおいを

与える生垣等

圧迫感の軽減のために壁面後退した建築物



歴史を感じさせる石垣、石畳等

道路から遮蔽し、直接見えない建築付属設備

原則禁止の広告物の掲出、自動販売機の設置等

## 入口地区の景観形成方針

方針	歴史的地区への導入部として、玖島城址から続く大手門前の雰囲気漂浮をさせる歴史的入口景観の形成を目指します。
配慮すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大村公園前交差点周辺の良い公共空間を形成し、入口景観の演出を行う。</li> <li>・重点地区の歴史的雰囲気に調和した案内及び休憩施設を総合的に集積整備する。</li> <li>・建築物等の新築等に当たっては、歴史的環境に調和した規模、形態、色彩とする。</li> <li>・建築物は、道路に直接面しないよう壁面を後退させる。</li> <li>・道路に面する建築物、建築物付属施設・設備、工作物、広告物等は、重点地区の歴史的雰囲気に調和した規模、形態、色彩とする。</li> </ul>

### ■入口地区景観イメージ

地区の歴史的雰囲気に調和した規模、形態、色彩の建築物、工作物等

低層の和風を基調とした建築物  
 勾配屋根で、瓦葺の屋根  
 歴史的雰囲気に調和した外観及び色彩の外壁  
 ゆとり空間確保のための壁面の後退



うるおいを演出するための緑のオープンスペース

地区の歴史的雰囲気に調和した案内施設及び休憩施設

## 商店街地区の景観形成方針

方針	歴史的地区の入口として、伝統と風格が感じられる商店街景観を目指します。
配慮すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建築物、建築物付属施設・設備、工作物等は、重点地区の歴史的雰囲気に調和した規模、形態、色彩とする。</li> <li>・広告物の掲出、自動販売機の設置等を行う場合は、重点地区の歴史的雰囲気に調和した外観とする。</li> </ul>

### ■商店街地区景観イメージ

周囲から突出しない建物高さで、屋根形状は勾配屋根  
落ち着いた色彩の外壁、屋根

周辺環境やまちなみと調和した建物  
大壁面とならない形態  
まちなみと調和した落ち着いた色彩  
建物と一体となった付属施設のデザイン



にぎわいを創出するオープンスペース

まちなみに調和したデザイン、色彩の看板、自動販売機等

## 住宅地区の景観形成方針

方針	豊かな緑と歴史に育まれ、落ち着きと静けさに包まれた住宅地景観を目指します。
配慮すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建築物、建築付属施設・設備、工作物等は、重点地区の歴史的雰囲気と調和した規模、形態、色彩とする。</li> <li>・建築物は、道路に直接面しないよう壁面を後退させる。</li> <li>・道路付属物、占有物は最小限なものとし、設置する場合は、重点地区の歴史的雰囲気に調和した外観とする。</li> </ul>

### ■住宅地区景観イメージ

周囲から突出しない建物の高さ  
周辺環境に調和した落ち着きのある形態・色彩

道路に直接面しないよう壁面を後退させた建物周辺環境と調和・連続した敷地外周の緑化



原則禁止の広告物の掲出、自動販売機の設置等

道路付属物、占有物は最小限のもので、地区の歴史的雰囲気に調和した外観